



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年1月31日

上場会社名 株式会社テセック 上場取引所 東
 コード番号 6337 URL http://www.tesec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 賢治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 尾亦 利夫 TEL 042-566-1111
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	6,612	24.7	1,684	44.4	2,029	51.7	1,659	52.7
2022年3月期第3四半期	5,304	129.7	1,166	—	1,337	—	1,086	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,702百万円 (45.9%) 2022年3月期第3四半期 1,167百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	293.61	—
2022年3月期第3四半期	192.37	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第3四半期	14,260	12,486	87.5	2,216.54
2022年3月期	12,890	11,300	87.7	2,000.54

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 12,484百万円 2022年3月期 11,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	19.8	2,370	35.6	2,830	37.0	2,270	31.8	403.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	5,778,695株	2022年3月期	5,778,695株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	146,200株	2022年3月期	130,500株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	5,651,342株	2022年3月期3Q	5,648,285株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. その他	8
受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が続くなか、ロシアによるウクライナ侵攻によりエネルギーや原材料価格の高騰、物流の混乱に拍車がかかりました。インフレ鎮静化に向け、米国ではハイペースの利上げが進み、欧州も金融引き締めに動きました。中国ではゼロコロナ政策の解除に伴い感染が急拡大しており、金融緩和の続く日本でも数十年ぶりの水準となった円安が輸入物価を押し上げるなど、景気後退への懸念が高まりました。

半導体業界におきましては、中国経済の失速などからパソコンやスマートフォン向け需要が落ち込みましたが、車載向けなどで需要が増加しているパワーデバイスは堅調に推移しました。分野による濃淡はあるものの、戦略物資としての半導体のサプライチェーンのあり方が各国で意識されるなか、半導体メーカーの投資意欲は概ね継続しました。

このような状況のなか、顧客ニーズに応える製品の開発や投入に注力するとともに、パワーデバイス用テストやMAPハンドラ、自重ハンドラなどを軸として、顧客基盤拡大に向けた受注活動を展開しました。生産面では、電子部品を中心とした調達難が解消せず、一部出荷計画の遅延や納期要因による失注が発生したこと、部材等の先行発注を増やすとともに、代替品利用のための設計変更や複数社購買を進めました。

以上の結果、受注高は69億11百万円（前年同期比8.7%減）、売上高は66億12百万円（同24.7%増）、期末受注残高は64億99百万円となりました。製品別売上高はハンドラ35億31百万円（同27.4%増）、テスト18億93百万円（同24.1%増）、パーツ等11億87百万円（同18.1%増）となりました。

損益面は、原材料価格の高騰に伴う影響があったものの、為替レートが円安方向に動いたことから利益率が上昇し、営業利益は16億84百万円（同44.4%増）となりました。また、外貨建て資産の評価に係る為替差益の計上により、経常利益は20億29百万円（同51.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は16億59百万円（同52.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金の回収が進む一方、棚卸資産が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ13億69百万円増加し、142億60百万円となりました。

負債は、仕入増に伴い買掛金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ1億84百万円増加し、17億74百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い、利益剰余金が増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ11億85百万円増加し、124億86百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想の修正について

2022年10月25日に公表しました通期の業績予想および配当予想に変更はありません。

なお、第3四半期連結会計期間（2022年10月1日～12月31日）における米ドルの平均レートは136円となりましたが、業績予想における下半期（2022年10月1日～2023年3月31日）の想定レートは140円（為替感応度は営業利益ベースで1円安に対し20百万円程度の利益増）としております。

②利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、配当につきましては業績推移等を総合的に勘案しつつ、安定的な配当の継続を基本方針としております。また、2022～2024年度の中期経営計画「Enjoy2.0」において、「配当＋自社株買いにより、総還元性向35%を目安とした株主還元」を掲げております。ただし、法人税等調整額や特別損益等により当期純利益が大きく変動する場合は、総還元性向の算定上、その影響を調整します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,489	2,682
受取手形及び売掛金	2,824	2,341
有価証券	122	749
製品	221	256
仕掛品	1,586	2,495
原材料	453	688
未収消費税等	242	316
その他	94	283
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	8,033	9,810
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,525	2,504
減価償却累計額	△2,212	△2,182
建物及び構築物 (純額)	312	322
機械装置及び運搬具	113	115
減価償却累計額	△100	△104
機械装置及び運搬具 (純額)	13	10
工具、器具及び備品	726	709
減価償却累計額	△672	△655
工具、器具及び備品 (純額)	53	54
土地	1,167	1,167
有形固定資産合計	1,547	1,554
無形固定資産		
ソフトウェア	17	19
ソフトウェア仮勘定	—	66
その他	1	1
無形固定資産合計	19	87
投資その他の資産		
投資有価証券	2,994	2,561
退職給付に係る資産	84	48
保険積立金	198	175
その他	18	27
貸倒引当金	△6	△4
投資その他の資産合計	3,290	2,807
固定資産合計	4,857	4,449
資産合計	12,890	14,260

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	315	562
未払金	118	130
未払費用	120	150
契約負債	200	324
未払法人税等	361	112
賞与引当金	168	141
製品保証引当金	38	36
修繕引当金	41	59
その他	31	83
流動負債合計	1,395	1,600
固定負債		
長期未払金	4	1
繰延税金負債	190	162
その他	—	10
固定負債合計	195	173
負債合計	1,590	1,774
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,521	2,521
資本剰余金	3,370	3,376
利益剰余金	5,178	6,386
自己株式	△202	△273
株主資本合計	10,868	12,010
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	475
為替換算調整勘定	△93	△1
その他の包括利益累計額合計	430	474
非支配株主持分	1	1
純資産合計	11,300	12,486
負債純資産合計	12,890	14,260

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	5,304	6,612
売上原価	3,008	3,446
売上総利益	2,296	3,166
販売費及び一般管理費		
販売手数料	160	216
荷造運搬費	47	46
役員報酬	92	103
株式報酬費用	—	11
給料手当及び賞与	294	342
法定福利費	42	50
賞与引当金繰入額	23	40
修繕引当金繰入額	—	59
減価償却費	12	14
研究開発費	161	265
貸倒引当金繰入額	△0	0
その他	296	332
販売費及び一般管理費合計	1,129	1,481
営業利益	1,166	1,684
営業外収益		
受取利息	19	39
受取配当金	29	27
投資有価証券売却益	23	28
為替差益	94	244
助成金収入	3	—
その他	9	13
営業外収益合計	180	353
営業外費用		
保険解約損	5	4
支払手数料	2	2
その他	1	1
営業外費用合計	9	8
経常利益	1,337	2,029
特別損失		
固定資産除却損	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益	1,337	2,025
法人税、住民税及び事業税	205	361
法人税等調整額	45	3
法人税等合計	251	365
四半期純利益	1,086	1,659
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,086	1,659

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年12月31日）
四半期純利益	1,086	1,659
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35	△48
為替換算調整勘定	45	92
その他の包括利益合計	80	43
四半期包括利益	1,167	1,702
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,167	1,702
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,449	4.0	3,645	△10.9
テスト	821	△34.3	2,373	3.7
パーツ等	333	△22.7	893	△24.6
合計	2,604	△15.3	6,911	△8.7

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注残高

	当第3四半期連結会計期間末 (2022年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	3,455	26.2
テスト	2,727	41.8
パーツ等	316	△36.6
合計	6,499	25.9

(注) 金額は販売価格によっております。

(3) 販売実績

	当第3四半期連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	
	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)	金額 (百万円)	対前年同期増減率 (%)
ハンドラ	1,478	73.3	3,531	27.4
テスト	476	△5.4	1,893	24.1
パーツ等	288	△30.1	1,187	18.1
合計	2,243	26.8	6,612	24.7

(注) 金額は販売価格によっております。